

Vol.18 No.1 2018

目次

- | | | | |
|---|---|---------|----|
| 1 | 抵抗運動による間接的アプローチが非運動肢ヒラメ筋 H 反射に及ぼす影響 | 重田有希 他 | 1 |
| 2 | 抵抗量を考慮した下部体幹筋群と下肢筋群の抵抗運動による静止性収縮がヒラメ筋 H 反射に及ぼす影響の差異 | 竹澤美穂 他 | 7 |
| 3 | 固有受容性神経筋促通法の骨盤パターンの静止性収縮が足関節骨折後の足関節底屈筋群の筋力に及ぼす効果 | 白谷智子 他 | 13 |
| 4 | 下肢に整形外科疾患を有する患者の骨盤への中間域での静止性収縮手技が昇段能力に及ぼす影響 | 田中敏之 他 | 17 |
| 5 | 肩甲骨への抵抗運動による静止性収縮促通手技が足関節背屈自動関節可動域に及ぼす効果 | 崎野祐吾 他 | 22 |
| 6 | 腰椎圧迫骨折患者に対する上部・下部体幹筋群への抵抗運動による静止性収縮手技が腰痛と膝関節伸展可動域に及ぼす効果 | 村崎由希子 他 | 28 |